

(4) ねらい別プログラム例

「活動のねらい イ 人間的ふれあいと集団づくり」の場合

	午前(2時間)	午後(3時間)	夜(90分)
1 日目	<p>信頼関係作りゲーム(活動グループ中心)(トライ1)</p> <p>① 今回の宿泊活動のねらいを実感する活動</p> <p>② グループごとに目標設定(協力・挑戦・認め合い)</p> <p>③ 課題ごとに短時間で並び替えるアクティビティ</p> <p>④ 課題のレベルを上げてのアクティビティ</p> <p>⑤ 活動の振り返り(よさの洗い出しと実感)</p>	<p>宇宙大作戦(活動グループ)(トライ2)</p> <p>① 信頼関係作りゲームでのよさを実感させ宇宙大作戦のねらいにつなげる。</p> <p>② グループ毎にスタート(協力・挑戦・認め合い)</p> <p>③ 活動の振り返り(よさの洗い出しと実感)</p> <p>この部分がとても大切です。活動からの気づきや学びを整理し、次の活動へのパイプ的役割をします。</p>	<p>キャンプファイアのスタンツ準備(スタンツのグループごとに)(トライ1)</p> <p>① この時間のねらいを実感する活動</p> <p>② スタンツの練習(創意工夫、認め合い)</p> <p>③ 全体で行う活動(キャンドル文字)の準備と確認</p> <p>④ 今日の振り返りと明日への意欲の喚起</p>
2 日目	午前(3時間) 午後(2時間)(残りの時間は夜の活動の補充に活用)		夜(90分)
	<p>野外炊飯(活動グループ)(トライ3)</p> <p>① 前日のよさを実感させ野外炊飯のねらいにつなげる。</p> <p>② グループ毎にスタート(支え合い・思いやり)</p> <p>③ 食事</p> <p>※火起こし体験(例) ・はずみ車付き火起こし器(40~60分)</p> <p>・火打ち石(10~30分)</p>		<p>キャンプファイア(トライ2・まとめ)</p> <p>① 2日間のまとめとしての活動への意識づけ</p> <p>② キャンプファイアをスタート(信頼感を味わわせる)</p> <p>③ キャンドルを一人一人がもち、文字を浮かび上がらせる。</p> <p>④ 2日間の振り返り</p> <p>火を見つめながら一人一人が実感できたことを話す。</p>
3 日目	午前(3時間)	午後	夜
	<p>クラフト(森の生きものたち)</p> <p>① この宿泊活動の思い出として、記念になる森の生きものを作成する。</p> <p>② できあがったものは、身近なところに飾る。</p> <p>(実感したことの継続化)</p>	<p>① 退所</p> <p>② 後日、各団体の通常の活動に戻ったら、文章に書き表す。今回の宿泊活動で、最も印象に残った、ことを文章に書き表す。</p> <p>(実感したことの継続化)</p>	